

令和2年度 事業報告書

【令和2年4月1日から令和3年3月31日まで】

社会福祉法人 鶯鳴会
多機能型事業所

1. 事業所の名称 就労継続支援B型 KoBo れもんぐらす
2. 所在地 三重県名張市西原町 2590 番 6
3. 職員体制

管理者	1名（兼務）	サービス管理責任者	1名（専従）
職業指導員	1名（専従）	生活支援員	1名（専従）

4. 営業日ならびに営業時間

事業所	【毎週月曜日から金曜日、祝】 午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分
利用者の利用日 ならびに利用時間	【毎週月曜日から金曜日、祝】 午前 10 時 00 分から午後 4 時 00 分
休所日	土日・年末年始

5. 定員 10名
6. 利用人数 9名（R3. 3. 31 現在）
7. 利用者送迎 希望により、ドア to ドアの送迎を行った。（9名中8名が送迎利用）
8. 年間利用状況

年度	開所日数	平均利用人数	延べ利用人数	利用率
令和元年度 （平成 30 年度）	257 日 （264 日）	8.0 名 （8.5 名）	2051 名 （2219 名）	88.6% （85.4%）

9. 利用実績 (利用平均人数：小数点第 2 位四捨五入)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間
開所日数	22	21	22	23	21	22	22	21	20	20	20	23	257
利用人数	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	
利用延べ人数	150	139	194	191	158	184	191	172	174	156	157	185	2051
利用平均人数	6.8	6.6	8.8	8.3	7.5	8.4	8.7	8.2	8.7	7.8	7.9	8.0	8.0
契約終了者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

10. サービス内容

◎作 業・・・意欲を持って集中して働くこと、作業能力・技量等をも高めること、工賃を得ること等を目的とし、日課の中心として作業を行った。また、一般就労への意欲がある利用者に対しては、就労に必要な知識及び能力の向上のための訓練等を提供した。

- ◎社会活動・・・パン販売で地域社会と交流した。
- ◎外出・・・2か月に1回、気分転換・経験等の目的を持った外出を行った。
- ◎健康管理・・・検温（1回/日）、血圧測定（1回/週）、手洗い・うがい（2回/日）、インフルエンザ予防接種（10月）を行った。コロナ感染拡大防止のためイベントはすべて中止とし、マスクの装着と手洗い後のアルコール消毒を徹底した。
- ◎給食・・・バランスの取れた献立かつ個々の食形態に合わせた食事を提供することより食事への関心を高め健康維持増進を図った。
- ◎防災対策・・・年に2回（9月、3月）消防署との連携をもち、避難と消火訓練を行った。また、災害発生時の対応について外部講師(名張市職員)を招いて研修（6月）、さらに非常用備品等の見直しも行った。また、消防用設備等又は特殊消防用設備等について、定期（9月、3月）に点検し、その結果を消防長又は消防署長に報告（10月）した。
- ◎防犯対策・・・年に2回（5月、10月）警察署と連携を図り、不審者侵入対応訓練を実施した。訓練の中で出た課題をクリアすべく対策を改めて練り直したり、来訪者に対し「防犯強化」協力の依頼をしたり職員全員で防犯意識を高めることができた。

11. 作業内容

①パン・クッキー作業

作業	内容
製造	計量（原材料）、トッピング（具材を生地の上に乗せる）焼成（オーブンで焼く）パンの袋詰め
販売	販売先での接客（商品の品出し、会計）、販売準備
清掃	食器（機材含む）洗い、ばんじゅう（パンを入れる箱）消毒、床、棚、車、窓

②下請け作業 【取引先：株式会社 SMV JAPAN 、東亜ゴム工業株式会社】

内容		
	株式会社 SMV JAPAN	東亜ゴム工業株式会社
検品（傘・炭）	タグ切り	バリ取り
商品の箱詰め	タグ付け替え	汚れ落とし
箱作り	値付け	シール貼り
シール貼り		マーキング

12. 作業別利用者数（H31.3月末現在）

	パン製造班	下請け作業班	給食班	合計
男性	0名	2名	0名	2名
女性	3名	3名	1名	7名
計	3名	5名	1名	9名

13. 工 賃

年度	工賃支払合計(年間)	工賃支給者数(年間)	一人当たりの月額平均工賃
令和 2年度	1,307,058円	106名	12,330円
令和 元年度	1,413,518円	116名	12,185円
平成30年度	1,633,294円	152名	10,745円

(参考) 個人の月額平均工賃 ⇒ 1,687円～27,580円 (令和 2年度)
 2,168円～26,847円 (令和 元年度)
 2,601円～28,012円 (平成30年度)
 (利用日数・作業取組時間により変動)

14. 総 括

① パン・クッキー製造班

新型コロナウイルスの影響により、4月～6月の売上額が前年度に比べ半分以下となり厳しいスタートとなった。さらに例年より食の安全や衛生について考える機会が増え、順次対応しなければならず販売先では感染予防対策を徹底するためお客様にもご協力いただいた。

利用者に対し「気持ちに寄り添った支援」の実現を目指し可能な限り利用者の声に耳を傾けてきたが、時間帯によっては作業を優先しなければならず、そこに矛盾が生まれ支援方法に悩む日々が続いた。職員間で相談した結果、あくまでも就労継続支援B型は「仕事の練習をするところ」であり、「カウンセリングルーム」ではないという結論に至り、作業時間と相談時間の線引きを明確にすることで両立を図っていくこととなった。この方向性については、利用者と職員の合同会議で説明が行われ理解していただいた。今後も、利用者の声を大切に受け入れながら少しでも仕事に対する意欲が高まるようサポートしていく予定である。

※1

年度	年間売上金額
令和 2年度	2,143,343円
令和 元年度	2,191,290円
平成30年度	2,766,770円

② 下請け作業班 【取引先： 株式会社 SMV JAPAN 、東亜ゴム株式会社】

今年度も「品質重視」の作業方針を継続し、2社から定期的に仕事の依頼が入り安定した作業環境を整えることができた。また、令和2年11月から、利用者が「作業にかかる時間」や「作業量の比較」ができることをねらいとして作業日報を取り入れた。取り入れて短期間のため大きな成果はまだ見られないが今後も続けていく予定である。

※2

年度	年間売上金額
令和 2年度	528,931円
令和 元年度	644,431円
平成30年度	788,804円